

第八次総合計画後期初年度

希望ある 輝くまち 飛騨高山

の実現に…

令和2年度予算 総額764億円

多様な働き方と優れた製品、サービスで財を稼ぐ

地域産業の担い手確保と生産性の向上

- 介護人材の確保(介護ロボット導入に対する助成等) 340万円
- スマート農業技術導入に対する助成 600万円

問 令和2年度に導入予定のスマート農業機械にはどういったものがあるか。

答 直進アシスト機能付き田植え機、水稻防除用ドローン、ラジコン操縦の自走式草刈り機といったものを予定している。



水稻防除用ドローン

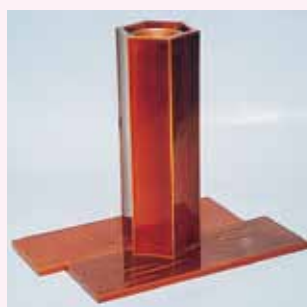


自走式草刈り機

- 飛騨民俗村再整備構想に基づく整備 7,260万円
- 伝統的工芸品のPRに対する助成 250万円

問 伝統的工芸品のPRに対する助成の内容及び意図するところは。

答 市内にはホテル・旅館、飲食店等様々な事業者が立地しており、まち全体をショールーム的な考え方で捉え、事業者に伝統的工芸品をより多く導入いただき、観光客・市民の目に触れる機会を創出することによって需要の拡大、新商品の開発につなげる。補助率は2分の1、上限は1事業者当たり50万円。



既存産業の強化と
新たな産業の創出